

2006年2月6日

株式会社 富士経済
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
 2-5 F・Kビル
 TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165
 URL : <http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>
 URL : <http://www.fuji-keizai.co.jp/>
 広報部 03-3664-5697

エネルギーソリューションサービス市場調査を実施

オンサイト発電サービス市場	2010年度	約4,000億円
ESCOサービス市場	2010年度	約780億円
エネルギーアグリゲーションサービス市場	2010年度	約160億円

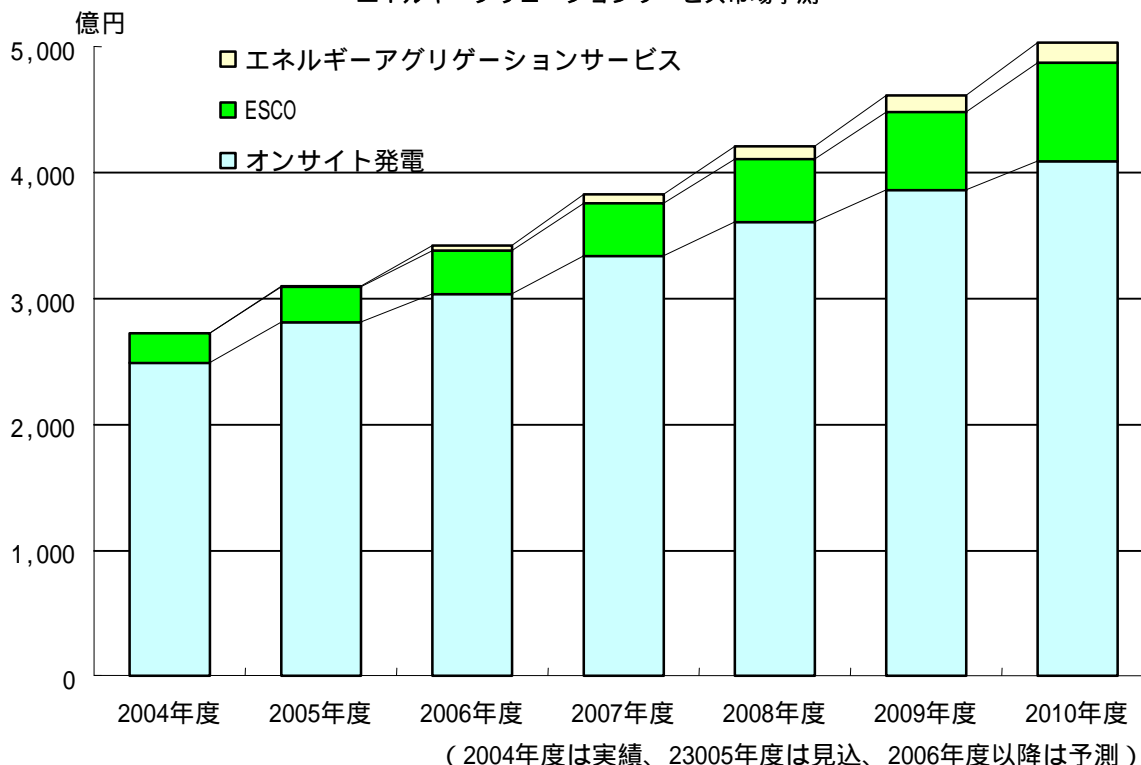
総合マーケティングビジネスの(株)富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 代表取締役 阿部英雄 03-3664-5811)は、このほど3分野(オンサイト発電サービス、ESCOサービス、エネルギーアグリゲーションサービス)のエネルギーソリューションサービス市場調査を実施した。その結果を調査報告書「電力・ガス・エネルギーサービス市場戦略総調査 2006(下巻)」にまとめた。

エネルギーソリューションサービスは、エネルギーに関する需要家の様々なニーズを解決するサービスで、エネルギーコストの削減、環境負荷低減、エネルギー関連設備や機器の導入・更新・維持・管理などのサービスを提供する。京都議定書締結による国家的な省エネ・CO₂削減機運の高まりに対応して、エネルギーソリューションサービス市場は拡大し、サービスのバリエーションを増やしている。また、総合的なエネルギーソリューションへの志向の強まりや各種エネルギーサービス間の垣根が低くなったことから、エネルギーのワンストップサービスが求められるようになってきている。本報告書では取り上げていないが、エネルギー使用状況の診断・監視・制御サービスや、省エネルギー法で定められている定期報告書や中長期計画書作成のサポート・代行サービス、そして排出権取引などのエネルギー関連サービスも拡大している。

本報告書では、参入企業66社の事業展開状況、マーケティング戦略を分析することで、多様化するエネルギーソリューションサービスの実態を把握し、既存サービス及び新規サービスの将来を提示した。

<調査の概要>

<エネルギーソリューションサービス市場予測>



1. オンサイト発電サービス市場

オンサイト発電サービスとは、分散型電源を用いたエネルギーの供給サービスである。電力会社の送電線を通じたネットワーク型電力供給と異なり、需要家サイトに発電設備を設置し、電気・熱を供給する事業形態のため「オンサイト（Onsite）」と呼称される。遠隔監視システムを活用した発電設備の運転管理代行がサービスの基本となる。設備の導入形態は、ユーザーへの直販、サービス事業者がリース会社へ販売して顧客がリースを受ける、サービス事業者がリース会社へ販売してリースバックを受けそれを顧客にレンタルする、の3つに大別される。

従来までの売り切りによる分散型電源の導入形態は、需要家自ら設備の運転管理を手掛けながら、自家発電により利益を確保する運用形態であった。分散型電源を導入する際には様々なリスクが伴い、需要家が導入を躊躇する最大要因となっていた。1995年の電気事業法改正による特定電気事業制度の創設で、従来は個別許可制であった自家発電運用代行の実施が解禁され、エネサーブやエコシステムズなどのサービス事業者が、オンサイト発電サービスの本格展開を開始した。

オンサイト発電サービス事業では、ディーゼル自家発電からガス自家発電へと移行している。原油価格の高騰とCO₂削減が主な要因で、今後ディーゼルからガスへの転換は一層加速すると見込まれる。また、都市ガス事業者の導管網の拡大から、サテライト基地等の建設が難しかった地域にも低価格でガス供給が可能となり、ガス自家発電の導入が進み、今後も市場拡大が見込まれる。

2. ESCOサービス市場

ESCO（Energy Service Company）事業とは、省エネルギーを民間の企業活動として行い、顧客にエネルギーサービスを包括的に提供するビジネスである。ESCO事業者は顧客に対し、工場やビルの省エネルギーに関する診断をはじめ、方策導入のための設計・施工、導入設備の保守・運転管理、事業資金の調達などの包括的なサービスを提供し、それまでの環境を損なうことなく省エネルギー改修工事を実現する。その結果得られる省エネルギー効果を保証する。そして顧客の省エネルギー効果（メリット）の一部を、報酬として受取る。

ESCO事業者と顧客は、省エネルギー効果を保証するためにパフォーマンス契約（出来高契約）を締結する。顧客は、ESCO事業者が提供する包括的なサービスに対する対価をサービス料として支払う。ESCO事業者と顧客とが締結するパフォーマンス契約には、顧客が事業資金を調達する「ギャランティード・セイビングス契約」とESCO事業者が事業資金を調達する「シェアード・セイビングス契約」の2つの形態がある。

京都議定書によるCO₂削減推進や原油高騰により、業務分野における有力な省エネ、省CO₂対策として、エネルギー供給事業者や製造業をはじめリース会社などが積極的に参入している。2004年度は受注件数で230件、受注金額で236億円の市場であった。京都議定書の履行を控え、自治体を中心にシェアード型ESCOサービスの導入が増加傾向にある。原油高基調から各施設では省エネ化が強く求められ、有力施策の一つとしてESCO導入が図られるとみられる。住宅分野への導入も検討されており、将来的には燃料電池がシェアード方式のESCOスキームで導入されることも期待される。省コスト、省エネ、省CO₂サービスとして、今後も順調に拡大し、2010年度には受注件数950件、受注金額780億円と予測される。

3. エネルギーアグリゲーションサービス市場

電力の高圧料金自由化を利用したコスト削減サービスで、住宅分野の「一括受電サービス」と、商業施設での「オンサイト変電」に分類される。

一括受電サービスは、集合住宅など（主として賃貸・分譲マンション）で、事業者が受電設備を設置して高圧受電し、世帯別の個別契約を集合住宅一棟単位での契約に変更することによって、電力料金を低減するサービスである。集合住宅を対象としたサービスであり、新築を中心に行う企業と既築を中心に行う企業に二分される。オンサイト変電サービスは変電設備を導入し、電力契約形態を低圧受電から高圧受電に切り替えることによって、単価の安い業務用電力を使用してメリットを得るサービスである。需要家側で変電を行うことから、「オンサイト発電（自家発電）」に倣って「オンサイト変電」と呼ばれている。現在、セブンイレブンやファミリーマートなど大手コンビニエンスストアで導入されつつあり、今後もガソリンスタンド、外食チェーンなど、小規模で稼働時間の長い施設での導入が予測される。

エネルギーアグリゲーションサービス市場は、2004年度は7千万円程度の市場であるが、2008年度には一括受電サービスを中心に100億円を超える契約金額になるとみられる。

調査対象

<調査対象市場>

1. オンサイト発電サービス市場
2. ESCO市場
3. エネルギーアグリゲーションサービス市場

<企業事例>

1. オンサイト発電サービス(24社)

エネサーブ、テス・エンジニアリング、東京ガス、エネルギーアドバンス、大阪ガス、コージェネテクノサービス、東邦ガス、西部ガス、広島ガス、北海道ガス、京葉ガス、関電ガス・アンド・コージェネレーション、シーエナジー、エナジーフロンティア、東北エネルギーサービス、プログレッシブエナジー、エネルギー・ソリューション・アンド・サービス、新日本石油、出光興産、コスモ石油、オンサイトパワー、エネソル、丸紅、ヤンマーエネルギーシステム

2. ESCO(37社)

ファーストエスコ、省電舎、日本ファシリティ・ソリューション、東京電力、東京ガス、エネルギーアドバンス、関電ガス・アンド・コージェネレーション、ガスアンドパワーインベストメント、日立製作所、三菱電機、東芝、明電舎、新日本製鐵、荏原製作所、タクマ、ミュテック、INAX、松下電工エンジニアリング、サンコーシャ、ダイダン、大気社、朝日工業社、千代田計装、三建設備工業、日本電技、新日本空調、菱熱、山武ビルシステムカンパニー、ジョンソンコントロールズ、NECファシリティーズ、野村ビルマネジメント、エスコテクノロジー、UFJセントラルリース、日本流通リース、日本工営、テクノ工営、イーキュービック

3. エネルギーアグリゲーションサービス(5社)

アイピー・パワーシステムズ、NTTファシリティーズ、中央電力、エネソル、日本自然エネルギー

調査方法

富士経済専門調査員によるヒアリング調査および各種統計資料等による文献調査

調査期間

2005年12月～2006年1月

以上

資料タイトル:「電力・ガス・エネルギーサービス市場戦略総調査 2006(下巻)」

体 裁 : A4判 227頁

価 格 : 95,000円(税込み99,750円)

調査・編集 : 富士経済 東京マーケティング本部 第四事業部
TEL:03-3664-5821(代) FAX:03-3661-9514

発 行 所 : 株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル

TEL03-3664-5811(代) FAX 03-3661-0165 e-mail:koho@fuji-keizai.co.jp

この情報はホームページでもご覧いただけます。URL:<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>
URL:<https://www.fuji-keizai.co.jp/>